



藤の花のように

学校長 水野清哉

四月からシスター 櫻庭弘子校長先生の後任として北見藤女子高等学校から着任しました水野清哉です。どうぞよろしくお願いいたします。

旭川に赴任し、藤学園の産みの親であり、聖女と慕われたシスター、クサベラ・レーメ先生が六十歳を過ぎて丹精込めて築かれたこの学校の雰囲気は圧倒されました。遺産として残された素晴らしい業績が、学校のいたるところに受け継がれていることに感動し、何にも変えられない伝統の重みを深くかみ締めている次第です。生徒の皆さんの高校生活の三年間も、創立者の息吹きを受けて、各々の人生において思い出深いものになることを確信しております。

生徒の皆さん、今年も藤の花が咲きました。時代が大きく変わり、教育環境や教育改革が大きく変化しても、藤の教育の神髄は変わりません。開校以来、シスター方は「下がるほど 人の見上ぐる 藤の花」という古歌をもつて、女子教育を実践してきました。藤の花のようでありましょう。

藤の花のように凛とした美しい花を咲かせるために、多くの事を日々学んでください。藤の葉が夏の強い陽射しを柔らかく包み込むように、聖母マリアに倣って、慈悲深く心の優しい女性をめざしてください。藤の細いつるが、厳しい冬をしなやかに耐えるように、人生の荒波を乗り越える逞しい強さを養うべく、自らを磨いていただきたい。貴重な高校生活が実りあるものになるよう期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆さま、わたくしども教職員は、一丸となって教育活動に当たる所存です。今後とも本校に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ステージ紹介

※写真は六月四日(水)に行われたハイキングの様子です。

1st ステージ

1stステージ(一年生)は、学習と人間性に関する「基礎構築」が目標です。授業者と学習者の双方のやりとりで学力の定着を図る七分授業や、学び直しを中心に自立した学習習慣を生み出すDEタイムなどで、学習の遅れを取り戻し、基礎を徹底的に再構築する取り組みを行っています。ステージアイデンティティは、「GROW(成長)」です。互いの努力を尊敬し、共に成長する思いが込められています。



1st

2nd ステージ

2ndステージ(二年生)の目標は「自立完成」です。この実現のために各コースでさまざまな企画が進行中です。ステージとしてのキャッチフレーズは「BEST」です。これは昨年度のものを引き継ぎました。(B(勉強)、E(笑顔)、S(責任)、T(助け合い)。お互いを認め合い、笑顔で過ごし、勉強でも行事でもBESTを尽くして、充実した高校生生活を送って欲しいという担任団の願いを込めました。「自立」に向けて、



2nd



1st

3rd ステージ

われわれ担任団も「BEST」を尽くしたいと思います。
3rdステージ(三年生)の目標は「未来挑戦」です。生徒一人ひとりが自分の進路実現に向けて挑戦する姿を私たち教員は応援していきます。キャッチフレーズは昨年に引き続き「HOME」(ほめる(H)、行う(O)、目指す(M)、笑顔(E))です。そのキャッチフレーズが学校生活の様々な場面で実感できるように行動し、3rdステージだけでなく、下級生にも笑顔を広げていける学年であってほしいと思っています。



3rd



2nd

新任挨拶



渡辺 一真
(英語科)

今年度からお世話になります渡辺と申します。

私自身、社会人一年目ということまだまだ不慣れな部分がありますが、様々な面で本校に貢献できるように、日々自分自身を高めていきます。そして、生徒たちの咲くべき花を咲かせることができるよう全力でサポートしていきます。

今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。



3rd

授業改革について



教頭
宮本 学

今年、本校は「伝統は変えない。授業を変える。」というキャッチフレーズのもと、『学び改革』に乗り出しました。本校の財産は暖かい校風と、そこで育まれた豊かな人間性をもった生徒と卒業生です。この校風は長い伝統によって培われてきたものです。今回の『学び改革』は、この伝統を損なうことなく、新しい時代に合った教育を創出するものです。「明治以来続いてきた教師による一方通行の授業をやめる!」。これは日本の従来型教育に対する挑戦です。私たち旭川藤の教職員が考えるこれからの時代に相応しい授業とは、「生徒が主体的に学ぶことを通して受験を突破する力と、本当の生きる力の両方を手に入れるもの」です。七〇分授業をそのために導入しました。一回の授業時間を増やすことで、じっくりと学ぶことができるだけでなく、七〇分の構成を工夫することによって授業の質の向上が可能となりました。さまざまな工夫を形にする道具として最新のIT機器を整えたことも付け加えておきたいと思えます。

新入生を迎えて

●新入生オリエンテーション



四月十日(木)から、新入生を迎えて、三日間オリエンテーションが行われました。入学式では緊張した面持ちの生徒達でしたが、ステージ企画のランチパーティーやレクリエーションでは新しい仲間とすぐに打ち解け、笑顔が見られました。最終日の祈りの集いでは、キャンドルの灯を目の前にして、新たな決意を胸にしているようでした。

しし帰国報告会



帰国後の休養が明けて、登校初日より目標設定からシナリオ作成まで

●新入生歓迎会

四月二十五日(金)、新入生歓迎会が行われました。スライドによる行事紹介や先生紹介、3rdステージによる歓迎のダンス、2ndステージによる花の贈呈がありました。時間が午後のみと短縮された形となりましたが、暖かい雰囲気で行い、新入生は「高校生活に対する不安がなく、今後が楽しみになった」と口々に話していました。



で、実行委員を中心に時間をかけて何度も話し合いを重ねました。留学という貴重な経験から得たことを振り返り、今後の取り組みにつながる意識をクラス全員で共有し、完成にこぎつけました。

五月十七日(土)の本番当日は、笑いあり、涙ありの非常に完成度が高い報告会となり、生徒たちのさらなる成長を期待させるものとなりました。

PTA総会

新たな顔ぶれ

四月十九日(土)に、平成二十六年度PTA総会が行われました。

当日は、会に先立ち、本校で実施されている授業改革について、教頭より説明が行われました。引き続き行われた総会では、前年度の事業報告・決算報告・監査報告、今年度の事業計画案・予算案はすべて承認され、新役員が次の通り改選されました。

会長

渋谷 良範 様(留任)

副会長

澁谷 正文 様(留任)

堀江 真澄 様(留任)

太田 早苗 様(留任)

武井 邦義 様(留任)

三谷 治 様(新任)

阿部 雅美 様(新任)

金澤 万里 様(新任)

会計監査

堀出 修司 様(留任)

吉本 裕子 様(留任)

新役員の皆様、一年間よろしくお願ひいたします。

高体連・高文連結果報告
バスケット部・弓道部・放送部が全道へ

●バスケットボール部



五月二十八日から三十日まで大野アリーナで行われた高体連旭川支部予選会において、見事優勝を果たし北見市で行われる全道大会出場を決めました。また、ベスト5賞に本校から玉田那奈さん(三年)、菱木葉さん(三年)の二名が選出されました。第六十七回北海道高等学校バスケットボール選手権大会旭川支部予選会優勝
ベスト5賞 玉田那奈さん(三年)
菱木 葉さん(三年)

●弓道部

五月二十一日から二十三日まで花咲スポーツ公園和弓場で行われた高

●放送部



体連旭川支部予選会において、個人戦で入賞し、札幌で行われる全道大会に出場することとなりました。
第六十回北海道高等学校弓道競技大会旭川支部予選会
個人戦二位 伊藤 瑞姫(三年)

五月二十一日、二十二日旭川市民文化会館で行われた高文連放送専門

留学生紹介



名前：Wong Li-Ann
ウオン リエン
ニックネーム：リエン
出身地：マレーシア
滞在予定：2014年4月8日～
2015年2月6日
クラス：2年3組



名前：Laura Renee Beddie
ローラ レネー ベディ
ニックネーム：ローラ
出身地：オーストラリア
滞在予定：2014年4月8日～
2014年8月20日
クラス：2年1組

部でラジオドキュメント部、テレビドキュメント部、研究発表部門で入賞し、千歳で行われる全道大会に出場することとなりました。



北海道高等学校文化連盟
第三十八回全道高等学校放送発表大会 兼 第六十一回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会上川地区大会
ラジオドキュメント部門 三位
テレビドキュメント部門 四位
研究発表部門 三位

今後の予定

- 六月二十四日 授業参観日(午前)
- 七月 四日 学校祭(～五日)
- 六日 英語検定二次
- 一日 日本語ワープロ検定
- 二日 第一回学校見学会
- 三日 学校祭(～二日)
- 四日 大掃除・全校集会(午後)
- 五日 夏期講習(～八月九日)
- 六日 U.L.キャンプ(～八月二日)
- 八月 一八日 全校集会・大掃除
- 二四日 第一回オープンスクール
- 九月 六日 体育祭・第二回学校見学会
- 一七日 前期期末試験(～一九日)
- 二八日 第二回オープンスクール(UL)
- 三〇日 前期終業式(午後)
- 十月 三日 後期始業式
- 四日 第三回学校見学会
- 六日 日本語ワープロ検定
- 一日 授業参観日(午後)
- 一八日 第三回オープンスクール
- 二四日 P.T.A.講演会

編集後記

校庭では色とりどりの花々が咲き始め、目を楽ませてくれています。これから活動的な季節が始まります。今後の生徒の活躍が楽しみです。(喜多)

あさひかわ藤だより第三十八号
発行日 二〇一四年六月二〇日
旭川 藤女子高等学校
旭川市花咲町6丁目
TEL0166-51-8125
http://www.fuji.ed.jp